

2026 年度修了要件について

【修士課程・博士前期課程 共通履修条件】

①履修登録について

- ・履修登録は学期毎に UNIPA にて行う。履修登録期間については UNIPA で掲示する。
- ・一度登録した科目を取り消す場合、UNIPAではなく所定の用紙にて届出を行うこと。

②演習科目について

- ・「演習科目」は修士論文等を作成するための研究指導科目である。
- ・演習Ⅰの履修には、同研究科目を修得していなければならない（同時履修可）。
- ・演習Ⅱの履修には、同演習Ⅰ科目を修得していなければならない。
- ・長期履修制度利用者は、入学年次に演習Ⅰ、修了予定年次に演習Ⅱを履修すること。

③他研究科科目の履修について

- ・他研究科の科目（演習を除く）を履修することができる。ただし修得単位数に係わらず、修了単位として認められるのは 15 単位までとする。

④学部科目の履修について

- ・学部の開講科目（演習、外国語科目を除く）を履修することができる。登録方法については UNIPAを確認のうえ、履修登録期間内に手続きを行うこと。

【修士課程・博士前期課程 共通修了要件】

①修了要件

- ・標準 2 年以上在学し、「各研究科所定の必修・演習科目を含む 30 単位以上単位修得」すること。
- ・必要な研究指導を受け、「修士論文あるいはそれに代わる研究成果を提出し、審査に合格」すること。

②修士論文提出条件

- ・論文提出年度までに、演習Ⅰを含む各研究科所定の単位を 20 単位以上修得していること。
- ・必要な論文指導を受け、所定の用紙にて「研究計画」と「論文テーマ」の届出を行っていること。
- ・大学院研修会への出席、及び修士論文の中間発表を行っていること。

③最長在籍年数

- ・休学期間を除き、修士課程・博士前期課程は 4 年（8 セメスター）、博士後期課程は 6 年（12 セメスター）を超過して在籍することはできない。

【各研究科別 修了要件】

文化総合学研究科博士前期課程

- ① 演習Ⅰは 1 科目 4 単位修得しなければならない。
- ② 演習Ⅱは通年の論文指導であり、演習Ⅰと同演習Ⅱ 1 科目を修得しなければならない。
- ③ 修業年限超過者は修士論文指導教員の担当する演習Ⅱを履修しなければならない。

文化総合学研究科博士後期課程

- ① 後期課程については別に定める。博士後期課程カリキュラム（P. 31～34）を参照すること。

政治政策学研究科

- ①共通基礎「政治・政策学研究」を1科目2単位修得しなければならない。
- ②秋学期開講の演習Ⅰは1科目4単位修得しなければならない。
- ③演習Ⅱは通年の論文指導であり、演習Ⅰと同演習Ⅱ1科目を修得しなければならない。

心理福祉学研究科

- ①共通基礎「研究法入門」「調査研究法Ⅰ（量的研究）」「調査研究法Ⅱ（質的研究）」から1科目以上を修得しなければならない。
- ②秋学期開講の演習Ⅰは1科目2単位修得しなければならない。
- ③演習Ⅱは通年の論文指導であり、演習Ⅰと同演習Ⅱ1科目を修得しなければならない。